

中国語専攻 モデルカリキュラム

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00-10:30		▲ Freshman English(CSK)(a)	■ アジア研究入門		▲ 総合英語 I (a)	
2時限 10:40-12:10	● 中国語総合 I (a)	日中関係論 I	■ 中国社事情 I	● 中国語総合 I (a)	社会学 I	
3時限 13:10-14:40	● 中国語会話 I (a)	● 中国語会話 I (a)	■ 中国現代史 I	◆ 基礎演習	▲ Freshman English(CSK)(a)	
4時限 14:50-16:20	キャリア開発		● 中国語作文 I (a)		● 中国語総合 I (a)	
5時限 16:30-18:00						

必修・選択必修 ●=地域言語科目 ▲=英語科目 ■=学科・専攻指定研究科目 ◆=導入科目

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00-10:30		ビジネス中国語 I (a)				
2時限 10:40-12:10		● 時事中国語 I		海外華人論 I	● 中国語表現法 I (a)	
3時限 13:10-14:40	● 中国文学講読 I (a)	メディア文化論 I	● 中国語討論・スピーチ I (a)	▲ English for Multicultural Communication	広東語 I	
4時限 14:50-16:20	▲ English for Multicultural Communication				研究演習	
5時限 16:30-18:00						

必修・選択必修 ●=地域言語科目 ▲=英語科目

▶1年次

1・2年次、週6回の中国語必修科目はクラスに分かれて授業が行われ、クラスごとに指定された時間に受講します。1年次は発音練習を徹底し、中国語の基礎を身につけていきます。

中国語の背景にある歴史、社会、政治、文化などさまざまな側面を学ぶ学科・専攻指定研究科目の中には、1年次から履修可能なものもあるため、「中国社事情」「中国現代史」などを学ぶことで、中国に対する理解も深まり、語学学習に相乗効果をもたらすでしょう。

英語必修科目は、韓国語専攻、スペイン語専攻の学生と混合クラスで、週3回行われます。

▶3年次

3・4年次は実践（討論、スピーチ、時事、翻訳等）と研究（文法論、音声学、政治外交等）がメインになります。

中国語必修科目は、「中国文学講読」「時事中国語」「中国語翻訳法」「中国語討論・スピーチ」「中国語表現法」の5分野の中から4分野・16単位以上を履修します。

学科・専攻指定研究科目もより高度な内容となり、中国のニュースや映像・資料を教材として使い、リアルタイムに中国の実情を理解します。

英語必修科目「English for Multicultural Communication」は、他言語専攻の学生と混合クラスで、週2回行われます。